

1200万署名・NPT代表派遣 News

発行:原水爆禁止日本協議会 電話:03 5842 6031 FAX:03 5842 6033

Eメール antiatom55@hotmail.com 2009年12月21日 No.20 NPTまであと134日

大分

オリジナル横断幕作り 高校生が署名行動



オリジナル横断幕を掲示して署名を呼びかける大分の高校生

男女8人の高校生が12月20日午後、大分市中心部のトキハデパート前で「核兵器のない世界を」国際署名の街頭署名行動を行いました。

この行動は、今年長崎での原水爆禁止世界大会に参加した、高校2年の女子高校生が、高校生分科会に参加し、全国の高校生の素晴らしい活動を見聞きして、「自分も何かしたい。考えているだけでは何もできない。何か自分たちにできることから行動しよう」と受験勉強の合間に友達に呼びかけ、相談しながら準備して来たものです。

手作りの色鮮やかな「核兵器ZERO」と書いた横断幕と、来年5月ニューヨークに行く人に託す「寄せ書き」を準備し、呼びかけの原稿も自分

たちで作り「世界はいま核兵器廃絶に大きく動いています。オバマ大統領も核兵器のない世界をめざすと約束しました。原水爆禁止世界大会に参加して、行動しなければ何も変わらないことを学び、署名行動をすることにしました。署名にご協力下さい」とハンドマイクで呼びかけると、通りがかりの同年輩の若者やお母さん世代の女性などが署名していました。参加した女子高校生は「黙って通り過ぎる人もいたが、同年輩の人が署名してくれたのがうれしかった。次も参加したい」「はじめは“お願いします”の声が出なかったが、署名してくれる人を見て声が出せるようになった」と話していました。参加した高校生はそれぞれ「帰って署名取るから」と2、3枚ずつ署名用紙を持ち帰っていました。

住民数の1割突破を目標に全戸訪問4ラウンドー愛知県岩倉市

岩倉市憲法改悪反対共同センターは12月19日、大雪の降る中「核兵器のない世界を」署名を集める全戸訪問行動を行いました。当日は午前9時半に集合し、まず署名到達を確認。新婦人、被爆者、自治体職場などを合計すると3000筆を超えており、住民数の1割5000筆突破を目標にとりくみがスタートしました。前々日から約1000枚の事前ビラ(署名用紙、チラシとお願い文書)を地域に配布しての全戸訪問でした。行動は4ラウンド(岩倉団地、スーパー前、生涯学習センター、新柳町地域)行われ、のべ35人が参加して393筆の署名と4383円が集まりました。ブラジル人が多い岩倉団地ではポルトガル語の署名用紙と説明文書を作成し、署名活動に活用しました。

どの行動のなかでも、「あ、オバマさんね」「核兵器廃絶はやらないとね」などの声が寄せられ、「がんばって」と多数の人から激励を受けました。新柳町のマンションでは事前に配布した署名用紙に署名してくれていた人や事前に読んでくれている人がいたりなどして、スムーズに署名が集まりました。この日のとりくみで3500筆になったことをうけ、「年内中の目標達成をめざしてがんばりたい」との感想が参加者から出されました。



最新情報はコチラ 原水協通信 blog | <http://www.antiatom.org/g-news/>
携帯電話からもアクセスできます。